

Panasonic

給食は、
おなかと夢を
膨らませてくれた。

1 貧困を
なくそう



電化による生活改善支援の取り組み

ケニアのマサイ居住地区にあるイルキマティ小学校。貧困の問題を抱える家庭が多く、生徒の就学率の低さが課題であったこの学校が、パナソニックの技術で変わろうとしています。生活向上を目的に、国際NGOワールド・ビジョンの協力のもと供給した太陽光発電システム。つくった電気でポンプを動かし川から水をくみ上げることで、学校の一面で農業が可能になったのです。収穫された作物は販売し、売り上げで子どもたちに給食を提供。これをきっかけに多くの生徒が登校するようになりました。勉強をすれば、将来さまざまな職業に就ける可能性がひろがる。貧困からも脱することができる。そんな未来をめざして、パナソニックの取り組みはつづきます。



太陽光発電・蓄電システム

A Better Life, A Better World

panasonic.com/jp

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。